

2011. 10. 13 : 平成 23 年決算特別委員会

看護職員の確保総合対策事業の新規の補助について

---

井加田委員 多くの事業があり、少し聞き漏らしたかもしれないのですが、主要施策報告書の 94 ページの看護職員の確保総合対策事業のところで、病院内保育所の運営事業補助という項目がございますが、この現況について少し教えていただきたいのと、新規の補助があったのかどうかも含めてお答えいただければありがたいのでお願いします。

---

飯田厚生部長 病院内保育所につきましては、現在、県内で 26 カ所ございまして、運営費につきましては、そのうち 10 カ所につきまして支援をしているところでございます。

---

井加田委員 新規はどうでしょうか。

---

飯田厚生部長 22 年度につきましては、新たに増えたものはございません。

---

井加田委員 ありがとうございます。

---

井加田委員 決算概要説明書の 9 ページの工業用水道事業のところで、単純な質問ですが、年間の実給水量が前年度比で 101.4%と増えている一方で、料金収入が逆に前年度比で 99.8%に下がっているのですけれど、これはいかなる理由なのか少し御説明いただきたいのでお願いいたします。

---

井加田委員 数字的に整合性がわからなかったもので、御質問いたしました。

先ほど山上委員からもございましたけれども、工業用水ならずとも、一般の生活水道に関しては、そういった意味では、利用料ができるだけ安くなるような方向で検討いただければということをお願ひ申し上げたいと思います。